

2019年7月19日

四国アイランドリーグplus

事務局長 田室 和紀

四国ILplus選抜対千葉ロッテマリーンズ 試合結果

四国アイランドリーグplus選抜と千葉ロッテマリーンズとの試合が、7月19日(金)ロッテ浦和球場で行われました。四国アイランドリーグplus選抜は2回に服部(徳)の本塁打で先制します。3回には四球と岸(徳)の盗塁などでチャンスを作ると、平間(徳)の左前打で1点を追加、4回には横溝(徳)の本塁打でさらに1点を追加します。その後逆転を許しますが、7回太田(愛)の適時二塁打と暴投で逆転に成功し、再びリードを奪います。しかし、7回裏に投手陣が崩れ逆転を許すと、最後まで追いつくことができず敗戦となりました。

7月19日(金) ロッテ浦和球場 試合開始12:30												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
四国アイランドリーグplus選抜	0	1	1	1	0	0	3	0	0	6	9	2
千葉ロッテマリーンズ	0	0	1	1	1	2	7	0	x	12	17	0

四国ILplus選抜

〈投〉上間(徳)ー福田(愛)ー竹内(徳)ー森(徳)ー又吉(香)

〈捕〉横溝(徳)ー三好(香)

千葉ロッテマリーンズ

〈投〉土肥ー土居ー原ー山本ー鎌田

〈捕〉宗接

本塁打:服部(徳)、横溝(徳)、山口(M)

三塁打:宗接(M)

二塁打:太田(愛)、バルガス(M)

【IL選抜・養父監督のコメント】

今日の試合は3試合の中で1番形になったと思います。野手陣は服部のホームランや、横溝も2本打つことができていたので、良いところが出ていたと思いました。投手陣は、先発、リリーフ陣含め、それぞれの課題を感じる試合でした。NPB相手に試合をする中で、各自が受け身ではなく、「自分が何とかする」という考え方や動きがもっとできていても良かったと思います。今回見つかった課題を後期で修正し、成長してくれることを楽しみにしています。勝つことができなかつたのは自分自身の責任だと思っていますが、今回の経験を次のステップに繋げていけるようにしてもらいたいです。

【IL選抜・服部選手(徳)のコメント】

今日の個人の成績はホームランを1本打つことができましたが、それ以降の打席は内容も良くなく、結果も出ていなかったのも、その点については満足することができませんでした。自分がアピールしたい長打力という面では、1本でもホームランが打つことができて良かったですが、チームとしては1勝もできなかったのも、そこは悔いが残りました。

【IL選抜・横溝選手(徳)のコメント】

前半は点を取って良い流れで来ていましたが、終盤でビッグイニングを作られてしまい、点差だけで見れば大差で負けた試合となってしまいました。しかし、ビッグイニングとなった回を除けば、昨日、一昨日の試合よりもまとまった良い試合だったと思います。3日間、NPBの2軍の選手と試合をする中で、全員がアピールを1番として取り組みましたが、できていた人もできていなかった人もいるので、この経験を残りのリーグ戦に活かしていければ良いと思います。徳島は前期優勝をしています、後期はしっかりと勝って、納得のいく形で優勝を決めたいと思います。

以上

四国アイランドリーグplus運営事務局株式会社IBLJ

<http://www.iblj.co.jp>

香川県高松市大工町7-21 HERMITビル4階

TEL087-802-1580 FAX087-802-1581 担当:市川